

編集後記

もう十年以上前の話になるが、筆者が当時在籍していた癌研附属病院の胆嚢癌の切除成績をまとめてみて驚いたことを思い出す。病理診断に基づいた深達度別予後、つまり m, mp 癌, ss 癌, se, si 癌の生存曲線が驚くほどきれいに分かれて描かれるのだ。リンパ節転移も同様に n_1 , n_2 , n_3 以上で曲線が分かれる。問題は術前画像診断で深達度とリンパ節転移を正確に判定できないことであった。癌研ではシンスライスの造影 CT, EUS, 胆嚢動脈の超選択的血管造影など、当時としては最先端の診断技術を駆使していたが、それでも深達度の正診率は平均すると 53% 程度で、リンパ節転移の正診率はさらに低く転移陽性例で診断できたのは四分の一以下であった。この成績は 2003 年に外科系の英文誌で報告した。最新の診断技術を紹介した本号の特集をお読みいただき、この問題が解決されようとしているのかどうか、読者諸兄にご判断をいただきたいと思う。

もう 1 つ言えることは胆嚢癌ほど行われる術式の侵襲の大きさに差のある癌もめずらしいということである。m 癌と確実に診断できるのであれば胆石と同じ単純胆嚢で根治するはずであるし、ss 癌程度では肝床切除という minor hepatectomy の付加で済まされることが多い。しかし、肝浸潤や胆管浸潤をきたせば拡大右肝切除+胆管切除という major hepatectomy が必要となるし、これに十二指腸浸潤が加われば肝臓同時切除 (hepatopancreatoduodenectomy; HPD) という消化器外科領域で最も侵襲の大きい術式の 1 つを余儀なくされる。しかも進行胆嚢癌は高齢者に多い。個々の症例で過不足のない術式の選択がいかに難しいか、本号の座談会で臨場感をもって熱く討論されているのでぜひお読みいただきたい。

究極の拡大手術 HPD は広範囲胆管癌ではある一定の成績が得られているものの、進行胆嚢癌では十分な延命効果が示されていないのが実情である。胆嚢癌症例の運命は深達度とリンパ節転移で初めから決まっており、外科医が拡大手術で貢献できる範囲は限られている、というような悲観的な見方はしたくないが、拡大手術で救うことのできる画像的条件を明らかにしなければならない。最近、切除不能胆嚢癌に化学療法が著効して CR となった症例を経験した。化学療法を併用した集学的治療は有望であり、これにも画像診断が大きな役割を果たすと期待される。

厚生省の人口動態統計を参考にすれば、胆嚢癌による死亡数は年間 1 万人近いと推計され、わが国では頻度の高い癌腫の 1 つであり、進行例の予後は悪い。画像診断と外科の進歩でその成績が向上することを期待したい。

(國土典宏)

編集顧問

有山 襄 竹原 靖明 望月 福治

編集幹事

二村 雄次 角谷 眞澄 神澤 輝実 工藤 正俊
国土 典宏 榎野 正人 真口 宏介

編集委員

山雄 健次 朝倉 徹 跡見 裕 猪狩 功遺
石川 洋子 市川 智章 伊東 克能
乾 和郎 今井 裕 植木 敏晴
太田 哲生 岡崎 和一 梶原 建熙
兼松 雅之 川崎 誠治 蒲田 敏文
鬼島 宏 木下 壽文 木村 理
熊田 卓 小井戸一光 坂元 亨宇
佐々木 洋 下瀬川 徹 須山 正文
高安 賢一 高山 忠利 竹内 和男
武田 和憲 田中 雅夫 土井隆一郎
長川 達哉 信川 文誠 長谷部 修
廣橋 伸治 本田 浩 眞栄城兼清
前谷 容 松井 修 村上 卓道
森 宣 森安 史典 柳澤 昭夫
山下 康行 山野 三紀 竜 崇正
渡辺 五朗 (五十音順)

掲載広告索引

(五十音順)

エーザイ(株)	表 2
オリンパスメディカルシステムズ(株)	6
第一三共(株)	2
大日本住友製薬(株)	1
東芝メディカルシステムズ(株)	表 3
ボストン・サイエンティフィックジャパン(株)	71
リンパ球バンク(株)	表 4

肝胆膵画像 (第 14 巻第 1 号)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714 (担当) 藤田・能藤

FAX (03) 3815-7802・3815-7982

E-mail: gazo@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kantansui/

2012 年 1 月 15 日発行 (隔月 15 日発行)

定価 4,095 円 (本体 3,900 円 + 税 5%)

2012 年年間購読料 (送料弊社負担, 税込み, 増刊号を含む 7 冊)

冊子版 27,630 円

電子版/個人 27,630 円 電子版/共有 31,800 円

冊子+電子版/個人 30,630 円 冊子+電子版/共有 34,800 円

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 (株) アイワード ☎ (011) 241-9341 (代)

広告取扱 (株) 文京メディカル ☎ (03) 3817-8036 (代)

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. ©2012, Printed in Japan.

• 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は(株)医学書院が保有いたします。
• 本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

• JCOPY <(株)出版者著作権管理機構 委託出版物>

• 本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (株)出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

• 医学書院ホームページ (インターネット) は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。